

わくわくボランティア

第43号

発行/海津市社会福祉協議会内市民活動ボランティアセンター
TEL. 0584-55-2300 FAX. 0584-55-1990

きらり輝け ふくしの心 2008夏



◀盲導犬と一緒に歩きました。

夏休みを利用して市内の小・中・高校生と教員を対象としたボランティアスクールを開催しました。今号では「盲導犬見学・災害体験」と「先生のための福祉教育講座」に参加した生徒と教員の感想を紹介します。参加者はそれぞれの体験をして、今後の自分に何ができるのか、何をしなければいけないのかを改めて考えるきっかけとなりました。

盲導犬見学・災害体験コース

盲導犬は、障害物をよけるなどの訓練をして、一人前の盲導犬になっていくことが分かりました。これから街で盲導犬を見かけたときは声を掛けたり触ったりしないで、目の不自由な方が一人で困ってみえたら声を掛けて助けてあげたいです。
南濃中1年 女子



◀防災センターで地震について話を聞く参加者。

災害について説明を聞いているときに、東海地震のお話がありました。私たちの住む岐阜県でも強い揺れが起きると聞きました。地震がくることはとても不安だけど、自分がしなければいけないことを確認し、水や食べ物などの用意をしておきたいです。

日新中3年 女子

先生のための福祉教育講座

※午前：講義「障がいについて」 午後：市内福祉施設体験
障がい者を支援する際に一番大切なことは声かけだと感じました。常にコミュニケーションを図り相手がどうして欲しいのか、自分に何ができるかを確認し援助する大切さを学びました。

海津明誠高校 男性教諭



▶障がいについて理解を深めました。

災害に備え・・・

災害ボランティアセンター立ち上げ訓練

8月31日(日)、平田リバーサイドプラザにおいて実施された海津市総合防災訓練の中で、災害ボランティアセンターの立ち上げ訓練を行いました。訓練にはボランティアの方々にも参加していただき、避難された海西地区の住民の方々にボランティアセンターのチラシの配付や、ボランティア受付などを行いました。



▲災害ボランティア受付の様子

小さな子どもが好きな方集まれ！ 託児ボランティア募集！！

離乳食学級やたんぽぽ教室で幼児の子守りをしていただける方を募集します。

離乳食学級 (9:45~11:30)

場 所 海津総合福祉会館ひまわり(海津町高須町)

10月23日(木) 11月27日(木) 12月18日(木)
1月29日(木) 2月26日(木) 3月26日(木)



たんぽぽ教室 (10:00~11:30)

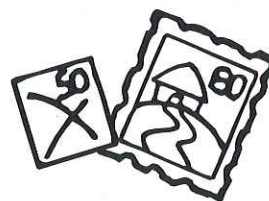
場 所 保健センター(南濃町奥条)

10月15日(水) 11月19日(水) 12月10日(水)
1月21日(水) 2月18日(水) 3月18日(水)

問い合わせ・申し込み ☎55-2300 (担当:水谷)

ボランティア Q & A

Q. 使用済み切手が福祉のために役立つと聞きました。
何に役立っているのか具体的なことを知りたい。



A. ボランティアの方々によって集められた使用済み切手は、切手の業者に買い取られ、それで得た収益金で、開発途上国の医療支援活動や国内や国外のさまざまな福祉のための資金として役立てられています。

心! すませば...

赤い羽根共同募金の季節となりました。皆様からいただいた寄付金により、民間の社会福祉施設やNPO団体、社協は活動を行っています。募金もボランティア活動の一つです。今年も皆様の温かいご協力をお願いします。

インフォメーション

海津市社会福祉協議会内市民活動ボランティアセンター
TEL 55-2300 FAX 55-1990 E-mail: info@kaizu-wel.jp